

（表面）

（記入例）

## 工 事 監 理 報 告 書

工事監理を終了しましたので、建築士法第20条第3項の規定により、その結果を報告します。

平成 年 月 日

( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
氏 名 号 印

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
名 称 号  
所在地 番

電話 番

建築主 殿

建築物の名称及び所在地	〇〇〇 ハイム 市川市〇〇町一×一×			
工事種別	市川太郎 邸 ○新築・増築・改築・大規模の修繕・大規模の模様替			
建築確認番号	第 〇〇〇 〇〇〇〇〇〇 号			
建築確認年月日	平成◇◇年〇〇月〇〇日			
工事期間	平成◇◇年〇〇月〇〇日から平成◇◇年△△月△△日まで			
工事期間における主要な設計変更	変更年月日	変更された設計図書の種類	変更の概要	
	◇.〇.〇	①基礎伏図	地盤調査の結果、布基礎をべた基礎へ変更	
	◇.×.×	②配置図	配置寸法を変更した	
◇.△.△	③床面積求積図、平面図	間取りを変更し、床面積を変更した		
主要な建築材料、建築設備等が設計図書のとおりであることの確認	確認年月日	建築材料、建築設備等の名称及び規格	名称及び規格が定められている設計図書の種類	確認方法の概要
		長期優良住宅の認定基準に係る工事材料、建築設備についても記入してください	長期優良住宅認定図書および図書省略された認定書等	目視、出荷証明書又は保証証により確認
主要な工事が設計図書のとおりに行われていることの確認	確認年月日	確認事項	確認事項が定められている設計図書の種類	確認方法の概要
		長期優良住宅の認定基準に係る工事仕様についても記入してください	長期優良住宅認定図書および図書省略された認定書等	目視、出荷証明書又は保証証により確認

(裏面)

工事完了時における確認	確認年月日	確認事項	確認の概要	
	H◇.□.□	長期優良住宅に係る、劣化,耐震,可変,維持,バリア,省エネについても記入してください	目視、工事写真、出荷証明書又は保証証、長期優良住宅認定図書および図書省略された認定書等により確認	
工事施工者に与えた注意	注意年月日	注意の概要	工事施工者の対応と建築主に対する報告の概要	
建築設備に係る意見	意見を聴いた年月日	意見を聴いた者の住所及び氏名	意見を聴いた者の勤務先の住所及び名称	意見を聴いた事項
			電話番	
備考	◇.○.○ 軽微な変更：設計変更①（基礎形状の変更）による ◇.×.× 軽微な変更：設計変更②（配置の変更）による ◇.△.△ 変更認定：設計変更③（床面積の変更）による			

- 〔記入注意〕
- 1 工事監理を共同で行った場合においては、連名で報告してください。
  - 2 「工事種別」の欄は、該当するものを○で囲んでください。
  - 3 「工事期間における主要な設計変更」の欄の変更の概要については、変更の内容、変更の理由等の概要を記入してください。
  - 4 「工事担当者（職長等）に与えた注意」の欄は、設計図書と施工との相違については是正の指示した事項を記入してください。
  - 5 「建築設備に係る意見」の欄は、建築士法第20条第5項に規定する場合に記入してください。
  - 6 備考」の欄は、工事監理に関して特に報告すべき事項等を記入してください。
  - 7 ここに記入しきれない場合には、別紙に書いて添えてください。